

2 **いろいろな音の響きを味わいながら**
オーケストラのひびきを味わいながら
ききましょう。

さまざまな楽器の組み合わせから生まれる
ひびきの美しさを味わいながらききましょう。

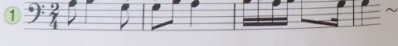
きこころ 管弦楽編曲「木星」から
木星
ホルスト作曲
(ホルストについて▶81ページ)
(合奏曲▶70ページ)
この曲は、
オーケストラ(管弦楽)で
演奏されます。


この曲は、大きく分けて4つの部分から
できています。

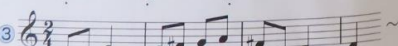
ア → **イ** → **ア** → 終わりの部分


ア

右の①②③④の旋律が
わかるがわる現れます。
それぞれの旋律の出だし
ではホルンが活躍し、
いろいろな楽器に引き
つがれていきます。

① 

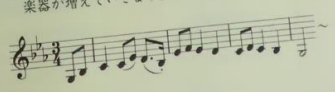
② 

③ 

④ 


イ

下の旋律が弦楽器を中心に演奏され、たんと
楽器が増えていきます。



札幌文響楽団

オーケストラは、弦楽器、
木管楽器、金管楽器と打楽器に
よる合奏だよ。



オーケストラの主な楽器▶76ページ

17

色紙 絵巻 尺牒 巻物























2 **木星** 16-17ページ

オーケストラ (管弦楽) のさまざまな楽器のひびきを味わいながら、音楽をきいてみましょう。

同じ太陽系の惑星の地球の約1300倍も大きな星です。英語で「ジュピター」とよばれています。

この曲は、曲想がどのように変化していますか

① 「木星」をきいて、気付いたことをノートにまとめましょう。

かんしょうノート

曲名	木星	作曲者	ホル
アの部分	イの部分		
気付いたこと	小な音からはじまり、大きな音になり、かわらかになた。		

イ → ア → 終

ホルスト (1874~1934年)

イギリスの作曲家であるホルストは、音楽の教師をつとめるかたわら、作曲活動をしました。「惑星」の他に、合唱曲や吹奏楽曲などをつくっています。「惑星」は、7つの曲からなり、それぞれ「火星」、「金星」、「水星」、「土星」などの惑星の名前がつけられています。「火星」や「土星」もきいてみましょう。

